

船堀第二小学校 特別支援教室 について

船堀第二小学校の3階には、特別支援教室「通称：やまぶき」があります。

< 特別支援教室とは >

- ◆在籍する通常の学級から、決められた時間に、別の教室で、1人1人の状況に応じた指導を受けられるところです。(週に1～2時間程度)
- ◆個別指導を基本とし、必要に応じて小集団(児童2～6人)による指導も行います。
- ◆学期に1回程度、保護者面談を行います。お子さんの成長を振り返り、支援の方法を共有します。

< 指導の内容 >

- ◆一人一人の特性や発達段階に応じた指導目標を設定して指導を行います。
- ◆例えば次のような学習を行っています。(教科の補習や学習を取り戻すための指導は行いません。)

- ・気持ちをコントロールする学習
- ・友達と上手につきあうコミュニケーションの学習
- ・目や指先や体を上手に使う学習
- ・自分の気持ちを知り、言葉で上手に伝える学習

< 対象となる児童 >

- ◆通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童
- ◆下記のような状況がいくつか見られる児童(知的発達の遅れや不登校の児童は対象とはなりません)

- ・気持ちをコントロールしたり、相手に伝えたりするのが難しい
- ・落ち着きがなく、授業中ずっと座っていることが難しい
- ・聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難がある
- ・学校ではほとんど口をきかない(選択性かん黙)
- ・発達障害の診断を受けている

< 指導開始の決定 >

ご家庭からのご希望を受けた後、二か所の審議を経て、指導開始の決定がなされます。
(小学校校内判定委員会での審議 → 江戸川区就学支援委員会の審議)

< 相談窓口 > (お子さんの成長や発達についてのご相談窓口として)

下記の番号にお電話いただくか、担任にお申し出ください。

特別支援教室(やまぶき) TEL 3689 - 5026

見学・相談は、随時行っております。
学校公開中の土曜日には、やまぶきの施設公開を行っております。



< さいごに >

子供の個性は多様であり、学びやすい環境や方法は一人一人違います。将来の自立に向け、自分に合ったやり方で、学びを深めることが大切であると考えます。

どのお子さんも、安心して学校生活を過ごせるよう、ご家庭と学校で手を取り合い、「他者との違いを互いに認め合う」「応援し合う」といった、あたたかい雰囲気を作っていきたいと思っております。